

代表質問



「行徳支所が銀行に!？」テレビドラマのロケ

無所属の会

越川 雅史
湯浅 止子
秋本のり子

市内ロケの誘致

問 本市には、映画やテレビドラマ等のロケ地になった観光名所等が数多くあり、これら既存リソースの有効活用は、シティーセールス及び観光交流政策の観点からも大変有効と考える。市は、平成25年度から撮影許可手続の簡素化と迅速化に取り組んでいるが、撮影許可の実績と現状を問う。

答 市が受けた撮影候補地の問い合わせ件数は、26年度49件、27年度は1月末現在で54件と増加傾向にあり、撮影の実績は暦年で25年の

ひとり親家庭への支援

29件から27年は53件と大きく増加している。この大半は動植物園の取材等だが、27年は映画やドラマ等の映像作品が13件と、これまでにない件数となっている。

問 子供の貧困対策とひとり親家庭への支援について、市はどのような支援を実施し、どう周知しているのか。また、平成23年度全国母子世帯等調査によると、ひとり親家庭の平均年間就労収入は父子家庭の360万円に対し、母子家庭で181万円とのことだが、例えば

答 本市でのひとりの親家庭への経済的支援策としては、児童扶養手当制度、遺児手当制度及びひとり親家庭の父母等医療費助成制度があり、広報等で周知している。今後、学校の活用等、効果的な周知方法を検討していきたい。また、ひとり親家庭の収入の問題については、市としても更なる取り組みが必要であると認識したところである。支援策については、国の動向を注視していくと共に、関係部署と連携して考えていきたい。

無所属

長友 正徳
増田 好秀
片岡きょうこ

コミュニティバス

問 現在のコミュニティバス運行指針は、未運行地域の住民にはハードルが高すぎる。運行に関する経験や知識を持つ行政が主体となり、地域の意見を聴いて計画をまとめる過程でバスコ

答 コミュニティバスの運行は、計画段階で地域住民が参加することで需要が喚起され、地元に着着した路

パスポート発給窓口の開設

問 アイ・リンクセンターへのパスポート発給窓口の設置に伴い、アイ・リンク

線につながると思われることから、運行指針では計画案を要望者が作成することとしている。他市でも、市民との協働や財源を重視していることが窺える他、利用者数や経費の問題で路線を廃止する例もある。バスの継続的な運行には沿線住民が乗車するという利用者の支援も欠かせないため、市としては、市民との協働によるバス運行を定める現行の指針を維持していきたい。

答 同一時間帯でルーム1〜3の利用率は、26年度実績で使用可能枠の約21・7%、同一団体で3部屋通しの利用率は約5・8%、市役所関係を除く民間団体の利用率は約3・3%である。今後、3部屋通しの使用希望には男女共同参画センターや公民館等を案内するため、貸出は1時間単位



現在3路線で運行する市川市コミュニティバス

に見直す。また、窓口はルーム3で今後も継続したい。

自由民主党市川

ほそだ伸一
三浦 一成
青山ひろかず

多文化共生社会の推進

問 国際交流の推進には賛成だが、現地の食文化や生活習慣が日本では若干違うように紹介されることもある。施政方針に、他国の食文化・生活習慣等を学ぶ機会を設けていくとあるが、本事業の目的と内容を問う。

答 本事業は、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を見据え、次代を担う子どもたちに、国

道徳教育

籍や民族等の異なる者が互いに文化的な違いを尊重し合い、対等な関係を築きながら、地域の構成員として多文化共生社会を推進する重要性を認識してもらうことを目的としている。その内容としては、小学校6年生を対象に、外国人のシェフを派遣し、調理実習等と共に、その国や地域の食文化や生活習慣等の紹介を通じて、その国や地域の正しい知識を学ぶものである。本事業の実施により、子どもたちが楽しみながら、そ

問 教育行政運営方針に、豊かな心、道徳教育の推進を図るとある。市はこれまでも子どもの豊かな心の醸成を目指し、道徳教育の充実に取り組んでいるが、今後どのように取り組むのか。

答 市としては、子どもの豊かな心の醸成を目指し、道徳の時間における人権擁護委員等の外部人材の招聘を含む多様な教材の活用、保護者や地域との交流活動特に中学校で進められているボランティア活動の3点について、子どもの自己を



他国の文化を理解して日本の文化を再認識

見つめ、相手を思いやる気持ちを育み、また自己有用感を得られるよう継続的に推進を図っていく。今後も子どもの道徳性が更に育ま

れるよう、道徳教育の充実